

◇◇ ちょっと見てんまい！ ◇◇

◆紙からの情報漏洩をシャットアウト！『PaperTracer』

情報漏洩はパソコンやネットワークからだけではなく、特に情報漏洩の経路においては紙媒体によるものが約半数をしめています。紙情報のセキュリティにスポットをおき、内部統制対策や個人情報保護対策として、印刷時のセキュリティを強化

1.所有者、印刷日時、取り扱い方法等の明示

2.コピー、偽造されにくい仕組みの埋め込み

これらを実施することで、印刷物の情報をしっかりガードでき、安心・確実に情報を守ることができます。

それが「PaperTracer(ペーパートレーサー)」。印刷物から情報漏洩を抑制・追跡するソフトウェアです。

<http://segroup.fujitsu.com/secure/products/papertracer/index.html>

富士通研究所は印刷物に見えない情報を埋め込める「透かし技術」を開発しました。人の目で解読できない透かし技術により、情報が漏れた際、文章を印刷した人やPCを特定でき、情報漏洩の抑制効果も見込めます。

「PaperTracer」とは？

- 印刷物の持ち出し抑止 <重畳(ちょうじょう)印刷>  
印刷物のヘッダー一部、フッター部、背景に追跡情報(ユーザー情報、印刷日時など)を強制的に印刷し、書類の持ち出しを抑止。
- 印刷物の真正確認 <地紋印刷>  
追跡情報を地紋(コピーすると浮かび上がる文字)として印刷し、原本/コピーを判別。
- 対象は全ての印刷物  
クライアント(利用者端末)から印刷する全ての印刷(文書[word, excel,pdf,その他)、ハードコピー、ブラウザ印刷、アプリケーション印刷等)が対象。
- 印刷ポリシー管理  
管理者は、利用者単位に追跡情報の印刷方法と印刷内容を設定。

★ ご興味のある方は、『JUST YOU通信』に返信いただければ、★

★ 資料等を送付させていただきます。 ★

